



No. **23**

発行者 沼津市商工会  
 会長 松永公良  
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1  
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925  
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5  
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029  
 編集 沼津市商工会広報委員会



1月4日 沼津商工会議所とともに市長に新年あいさつ

# 商工会法制定五十周年の 節目を迎えて



沼津市商工会  
 会長 松永公良

に取り組んでいくことが私どもの今後の課題であります。

新年明けましておめでとう  
 ございます。会員の皆様方には、  
 お健やかに新春をお迎えの  
 こととお慶び申し上げます。

本年は、商工会法が制定さ  
 れまして五十年目となり、ま  
 た沼津市商工会として発足し  
 三年目を迎える、会員にとり  
 まして節目の年であります。

リーマンショックから一年  
 余りが経過し、パンニック的な  
 混乱は急激な景気後退を招き、  
 経営悪化、先行き不安に加え、  
 高齢化等による承継困難や廃  
 業等による会員脱退も目立っ  
 ています。本会の組織の維持・  
 運営も厳しさを増しているの  
 が現状です。この対応に確実

に

そこで、原・戸田支部の交  
 流連携を促し、部会や委員会  
 の活性化と会員・組織の増強  
 を目的に会員交流・異業種交  
 流の場として「新春会員交流  
 会・新春講演会」を計画いた  
 しました。また、日本海の越  
 前蟹を味わいながらその地域  
 の観光関係者との交流も行う  
 ことといたしました。また、  
 事業の継承とともに経営革新  
 や新事業展開を目指す若手経  
 営者や後継者を対象とした経  
 営塾「坂本塾」を開講し、三  
 十名が参加して塾生同士の交  
 流を深めております。将来、  
 本会の担い手として成長する  
 ことを望んでいる次第です。

本年も、皆様の一層のご支  
 援とご協力を心からお願ひ申  
 しあげまして年頭のご挨拶と  
 いたします。

副会長 年頭の挨拶



副会長 尾鷲 綱三

て朝早く起きる、勤勉で良く働くのたとえの如く行動して行きたいものです。

経済不況が続いており、景気の底は突いたとの見方も有りますが、実感としては未だ未だだと思われまます。

しかし、悲観ばかりしていても生れて来るものはありません。協働精神で前向きに考え、新たな挑戦をし、閉塞感を打破して行きましよう。

「自分が変わると周りも変わるんだ。」



副会長 掛橋 弘

新年明けましておめでとうございませす。米国の金融危機以来、我が国の政治経済は混乱を極めていませす。政権交代に国民の期待が寄せられていませす、まだ確かな手応えは感じられませせん。

皆様もご苦労をされていませす。日本経済を

今年も皆様とともに、確実な一歩を踏み出していきましようと思ひませす。

新春広域懇談会



熱く語る川勝知事

沼津、三島の商工会議所と沼津市、清水町、長泉町、函南町の商工会の六団体の主催で、新春広域懇談会が一月十二日、沼津東急ホテルで開催され、行政、議員、経済界約三五〇人が出席した。懇談会に先立ち、「富国徳の理想郷、ふじのくにづくり」と題して川勝知事の講演が行われた。知事は「東部は富士山とがんセンターを中心とした健康産業で活路を見出してほしい。沼津鉄道高架化については、原の松蔭寺に推進派と反対派が一同に会し、思いをすべて語ってほしい。」と呼びかけた。

事務局報告

組織財政強化推進月間

「沼津市商工会」となつて二年目。事務局では、会員の皆様にとつてより頼りになる商工会を目指し、日頃から組織と財政の強化に努めていませす。特に、昨年十月から本年一月までの四ヶ月間を「組織財政基盤強化推進月間」として、総合的な対策に取り組みませました。各支所の総務委員会を月間推進本部として、①会員・組織の増強、②巡回相談・指導の強化、③共済制度の加入促進、④自己財源比率の向上、の四つの柱からなる強化策を事務局・会員が一体となつて推進しませました。厳しい経済環境の中、目標達成とは言えませせんが、新規会員を八名共済制度は合計一八一口の加入を実現することができませました。また、昨年度の会員意識調査で多くの会員が指摘した、後継者養成の強化や交流の推進については、後継者養成のための「坂本塾」の開設や「新春会員交流会」の開催などよつてその対応策を図りませました。会員の皆様のご協力に感謝いたします。

JAなんすん 原支店
みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けしませす。
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

三島信用金庫 原町支店
ローンの御相談はさんしんへ
TEL(055)966-1511

沼津信用金庫 原支店
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス http://www.numashin.co.jp/

静岡銀行 原町支店
SHIZUOKA BANK
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309







**輝く職人さん**  
**ホワイト舎**  
 杉本 満様

杉本満(四〇)さんは高校卒業後、東京で三年間のクリーニング業の修業を積んでから六軒町にある実家のクリーニング店「ホワイト舎」に入りました。この道に進むことに何ら抵抗感もなく、すんなり入って行けたそうです。店では父親である正勝氏が、昭和三十五年に勤めていたクリーニング店から独立して開業しました。

クリーニングは機械処理で短時間に大量処理が出来るのですが、生地傷みや仕上がりの不満から手処理を選択しているとの事でした。研究熱心で特にシミ抜きには力を注いでいて、月に二度東京にシミ抜きの講習に通っています。取材中、傍らで父親がワイシャツのアイロンの糊立ての作業をしていましたが「この作業だけはまだまだ敵わない」そして「お客様自身の希望通りに仕上がった時の達成感に、この仕事をしていて良かったと思う。」と語ってくれました。

久保田 正彦

**”本所に新会議室を整備！  
 どうぞご利用下さい！”**

本所商工館内二階に、今回、貸出用施設として小会議室(机・椅子使用で五七名)、中会議室(十十五名)を新たに整備しました。使い勝手が良くかつ低廉な料金で利用できる施設を目指しました。既存の大会議室(五十八十名)と併せての利用も可能です。

会員の皆様の営業、研修、福利厚生等の活動の場として、また、住民の方々の様々な小活動の場として、利用していただきたいと思えます。

会議室使用料

区分	中会議室		小会議室	
	会員	非会員	会員	非会員
9:00~12:00	1,000	1,500	300	500
13:00~17:00	1,500	2,000	500	700
9:00~17:00	2,500	3,500	800	1,200

新会員ご紹介

- 事業所名ー支所・支部名  
 代表者名ー業種
- 月うさぎー原・原北
  - 矢野マサエー飲食
  - スナックよっこー原・原北
  - 山田芳子ー飲食
  - スナック四季ー原・原北
  - 長崎銀姫ー飲食
  - カーブス沼津愛鷹ー原・地区外
  - 土屋誠司ーフィットネスクラブ
  - MKアルミ工業ー原・地区外
  - 増山賢治ー建具工事

協賛広告

JFC 日本政策金融公庫

ホームページ <http://www.jfc.go.jp/>

日本公庫

検索

小企業のみなさまの資金繰りを積極的に応援します！

- ・セーフティネット貸付取扱中
- ・国の教育ローン取扱中

沼津支店 国民生活事業

〒410-8585 沼津市市場町5-7  
TEL 055(931)5282

2月の行事予定

- 1月31日 原支所、戸田支所 女性部交流会
- 2月7・8日 越前交流研修会
- 17日 坂本塾最終講・閉塾式

原支所

2月

- 9・10・12日 弥生会計決算処理講習会
- 2月10日 決算個別相談会
- 16日~24日 無料税務相談会(土・日除く)

戸田支所

- 2月25日 税理士による税務相談会



社団法人沼津法人会 原支部

めざします企業の繁栄  
と社会への貢献

2009~2010年度 国際ロータリーテーマ



沼津西ロータリークラブ テーマ  
ロータリーで仲よく

●沼津市商工会は青年部員(商工会会員事業所で年齢40歳未満)、女性部員を募集しています。詳細は商工会へお問い合わせ下さい。